



学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

ご挨拶が遅くなりましたが、今年もよろしくお願いいたします。さて、年末のお忙しい中、学校評価アンケートにご協力をいただき有難うございました。このアンケートは児童と教職員にも行い、設問は児童や保護者と教職員の意識を数値で比較するため、問 9 までは三者共通、問 10～13 は保護者と教職員の共通としています。その結果、下記の集計結果となりましたのでお知らせします。

全体的に本年度も児童・保護者共に肯定評価が高い様子がうかがえますが、昨年度と比較して保護者の方の評価がすべての項目で下がっていることが大変残念です。特に、問4「児童は悩みや困ったことがある場合、先生に相談していると思いますか。」と問10「あなた（保護者ご自身）は、悩みや困ったことがある場合、教職員に相談できますか。」については、10ポイント以上も下がっており、教職員の評価との差も大きいことがわかります。昨年度のアンケートでも、「先生に相談しにくい」と思っている児童や保護者の方がいることが課題であったため、相談しやすい雰囲気を作心がけて努めてきたつもりでしたが、まだ十分とは言えないことが分かりました。この結果を真摯に受け止め、その原因を分析し、さらなる改善に努めたいと思います。

この他に、問2の「授業の理解度」や問3「いじめや暴力行為への対応」、問9「防災学習・交通安全などの安全教育」などについて、児童や教職員に比べて、保護者の方の評価がやや低い結果となっています。授業での指導や生徒指導・安全教育等の取組について、保護者が安心して学校に任せられるよう、今後も丁寧な取組とともに、保護者の方へも周知にも努めます。また、問11「学校から家庭への連絡や情報提供」、問13「地域と連携した学校運営」についても、教職員と保護者の方に差が見られました。これまでの電話や連絡帳、家庭訪問に加え、新たにホームページや「すぐーる」を活用した連絡や情報提供等にも努めているところですが、保護者の皆様が必要とする連絡や情報を十分にお伝えできていないのかもしれませんが、この点についても、今後の改善点を検討したいと思います。

最後に、保護者による「特に学校で力を入れてほしいこと」のベスト3は、1位「子供に自信をもたせる取組」2位「わかりやすい授業」3位「いじめや暴力行為をなくす」となりました。これらは昨年、一昨年度と同じであり、保護者の方々の思いをしっかりと受け止めて、今後の学校運営に必ず生かしたいと考えています。貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

なお、自由記述のご意見などにつきましては、まとめた資料を後日配布させていただきたいと思います。また、本アンケート結果は、学校運営協議会にて評価して頂き、次年度に向けた改善方策も検討していきます。

	児童	保護者	教職員
問1 児童は学校や学級での生活に満足していますか。	93 ⁽⁹⁵⁾	90 ⁽⁹⁴⁾	95 ⁽⁸⁷⁾
問2 児童は授業内容がわかっていると思いますか。	91 ⁽⁹³⁾	85 ⁽⁸⁸⁾	95 ⁽⁸⁷⁾
問3 いじめや暴力行為の防止に取り組み、その対応を適切に行っていると思いますか。	95 ⁽⁹³⁾	84 ⁽⁸⁹⁾	97 ⁽¹⁰⁰⁾
問4 児童は悩みや困ったことがある場合、先生に相談していると思いますか。	81 ⁽⁸³⁾	64 ⁽⁸¹⁾	92 ⁽⁹²⁾
問5 先生は児童が頑張ったことや努力したことを認めていると思いますか。	94 ⁽⁹⁶⁾	90 ⁽⁹⁷⁾	97 ⁽⁹⁷⁾
問6 学校は児童や保護者のことを考えて、行事や活動を適切に設けていると思いますか。	96 ⁽⁹⁵⁾	91 ⁽⁹³⁾	95 ⁽¹⁰⁰⁾
問7 児童に家庭学習の習慣は身につけていると思いますか。	93 ⁽⁹³⁾	72 ⁽⁷⁵⁾	89 ⁽⁹²⁾
問8 児童に生活習慣(早ね・早起き・朝ごはん)は身につけていると思いますか。	87 ⁽⁸⁶⁾	81 ⁽⁸³⁾	73 ⁽⁷⁹⁾
問9 学校は防災学習・交通安全などの安全教育に力を入れていると思いますか。	97 ⁽⁹⁷⁾	85 ⁽⁹¹⁾	97 ⁽⁹⁵⁾
問10 あなたは、悩みや困ったことがある場合、教職員に相談できますか。		76 ⁽⁸⁸⁾	95 ⁽¹⁰⁰⁾
問11 学校は家庭への連絡や情報提供を積極的に実施していると思いますか。		84 ⁽⁹⁵⁾	97 ⁽¹⁰⁰⁾
問12 学校は児童に命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしていると思いますか。		83 ⁽⁹³⁾	100 ⁽¹⁰⁰⁾
問13 学校は家庭や地域と連携した学校運営を行っていると思いますか。		81 ⁽⁹²⁾	92 ⁽⁹⁷⁾

※数値は、肯定的な回答の割合を、小数第1位を四捨五入した百分率(%)で表しています。また、()内の数字は昨年度の数値です。

～ 裏面に続きます ～

子どもたちの頑張り・新聞掲載作品を紹介します

R7・1・19 付高知新聞「文芸川柳」

ねこのせい私のふとんが毛まみれだ

香南市野市小4年 増井ゆずか

R6・12・22 付高知新聞「文芸川柳」

リコーダーゆびとゆびとがこつてんこ

香南市野市小3年 藤戸 仁菜

R7・1・18 付高知新聞「レッツ五七五」

冬休みサクラサーカス楽しみだ

香南市野市小3年 長野 紘叶

お正月あめの地しんからもう一年

香南市野市小5年 近藤 未来

しょうぎでかちたい！

★香南市・野市小★

ぼくは、日曜日におじいちゃんとおばあちゃんの家に行きました。じてん車にのって行ったのでかれました。ついてからさつそくはたけでプロッコーリをとりました。お昼ごはんは、にゅうめんとおにぎりを食べました。その後、ギターをならしました。

そして、おじいちゃんとうきょうをしました。おじいちゃんやが強くまけてしまいました。ぼくはくやしくなりました。そのあと、おやつはシュークリームを食べてかえりました。ぼくは、しょうぎがもっとつよくなつて、リベンジをしてかちたいです。(2年、佐野颯馬記者)

R7・1・7 付 こども高知新聞

R7・1・6 付 こども高知新聞

R7・1・14 付 こども高知新聞

R7・1・10 付 高知新聞 声ひろば



ユキダルマ
高橋日華里さん
(香南市・野市小4年)

R7・1・21 付 こども高知新聞



クリスマスの朝
横畠奈央さん
(香南市・野市小5年)

R6・12・24 付 こども高知新聞

R6・12・20 付高知新聞 声ひろば

自分をほめたい

嶋村 友輝 香南市野市小4年

ぼくは音楽会に向けて、キーボードの練習をがんばりました。最初はむずかしかったけど、むずかしいと思ふ所に注目して練習していくと、少しずつ慣れてきました。そして、徐々に自信をもつてきました。それから、コナンの曲を全部ひけるようになりました。リズムはバラバラだったけど、全部ひけました。その後は、リズムをそろえるように合奏が終わると、次は合奏

たのしかったキャンプ

竹内 萌華 香南市野市小1年

ゆずはらキャンプじょうへ、キャンプにきました。ついたら、おかあさんとおかあさんのおねえちゃんと、お父さんがテントをたててくれました。そのときにおねえちゃんといで、おねえちゃん、すべりだいであそんだり、バドミントンであそんだりしました。たのしかったです。そのつぎに、キノコを見つけてきました。かいたんをのぼっていき、ヤマガラがいました。だっど、ヒマワリがたのしかったので、えさをあげられませんでした。えさがあつたら、てのせてあげられたのになあ」とおもいました。

R6・12・27 付 高知新聞 声ひろば

サンショウウオ大好き

末信 優悟 香南市野市小4年

ぼくは、サンショウウオが大好きです。それは、サンショウウオがきれいな流れにすんでいて、人々に大切にされていく生き物だからです。ぼくは、夏休みの自由研究でもサンショウウオについて調べました。そんなサンショウウオについていろいろ教えてくれる「小型サンショウウオ教室」が、わんぱくこくちであります。そこで教えてくれたのは、自由研究でもお世話になったわたなべさんでした。

R7・1・4 付高知新聞 声ひろば

大すきなオムライス

★香南市・野市小★

おとうさんがオムライスをつくってくれました。チキンライスもすきだけど、たまごもすきだから、その二

つをあわせたらもっとおいしい、おとうさんががんばってつくってくれたから、もっともっとおいしくなってきたがします。たべるとき、ケチャップをつけるのをわすれていたけど、大すきなオムライスは、おいしい

ったです。オムライスのすきなところは、たまごがまるくふわあつと上にかかっているところです。わたしも、いつかじぶんでオムライスをつくってみたいなあ。(1年、尾原采実記者)

かぜひかないぞ！
★香南市・野市小★
ぼくは、きのうインフルエンザのよぼうせつしゅにきました。いっしょにいったのは、おかあさんとおにちゃんです。10月にもきました。まえば、あはれていたけど、なせかきょうはいなくなりました。さいごにおかあさんがほめてくれました。そして、かえると3人で手をあわせて、かぜをひかないように「エイエイオー」をしました。ぜったいにかぜをひきたくないです。(1年、門田大知記者)

R6・12・31 付 こども高知新聞

強い人がたくさん

高橋 新 香南市野市小5年

ぼくは、しょうぎが大好きです。それは、しんけん勝負のよう、勝つた時すこしい気持ちになるからです。ふくしエンターの和室で、高知県出身の森けいじ九段の指う対局があつて、対戦することができました。対局場には15人くらいが来ていました。ここに来るまでは、もっと広い対局場で、たくさんの方が来るのかと思つていたので、対局場に来た時は思つたより人数が少なくてびっくりしました。初めは、森九段が6枚落ちで対局してくれました。ぼくの戦法は、はげせめていきました。でも森九段の受けがすごくて、なかなかかせめきることができませんでした。もう少しで負けそうになったけど、なんとかが勝つことができました。とてもうれしかったです。6枚落ちのハンデのおかげで、落ち着いて指すことができたので、自分のさらなる進化みたいなものを感じました。次に対局する時は、4枚落ちでしよう戦したいです。森九段のしょうぎは、こまの指し方がとてもきれいで、かっこよかったです。世の中には強い人がたくさんいるんだと思いました。

まず、高知県にサンショウウオは何種類いるか、教えてもらいました。ぼくは、サンショウウオのことをいろいろ知っていました。知っていたけど、わたなべさんいけい流を上げていくのがすきい、と思います。わんぱくこくちでは現在、四匹のサンショウウオを飼育しているそうです。今回の話を聞いてサンショウウオの幼生(子供)は、たまに2年幼生のまま冬をすべ体がもサンショウウオの勉強を続けたいです。